資料　８

令和８年度事業計画
教育・普及事業

１　講座・研修・授業の実施

（１）講座・イベント

①館内・館外講師

当館職員が市民センター講座、老壮大学等その他団体からの要望に応じて講師を務める。

②しろ・まち講座

仙台城や城下町などの仙台の歴史のほか、展覧会の見所など様々なテーマを題材とする講座。

８/８（土）、９/19（土）の２回実施予定。

③プレイミュージアムイベント

変身タイム…よろい（複製）や小袖などを着て変身するイベント（一般対象）

６/13（土）、３/６（土）の２回実施予定。

特別イベント…年中行事や季節に合わせたもの、展覧会や常設展にちなんだ簡単な工作などの体験を随時実施する。

④親子工作教室

昔の玩具や伝統工芸に関するものを制作する。12/12（土）に実施予定。

⑤仙台っ子歴史探検隊

見学や体験活動を通して仙台の歴史について学ぶ。８/22（土）に実施予定。

⑥仙台市史講座

市史編さん事業の研究成果を地域に還元する。

・第 49 回　平泉から見た中世東北の歴史について紹介する（タイトル未定）

日時：令和９年２月 27 日（土）13:30～15:00

会場：博物館ホール

講師：柳原 敏昭氏（東北大学 大学院 文学研究科 教授）

⑦図書館連携講座〈仙台市図書館と共催〉

仙台の歴史や美術をテーマに当館職員と図書館司書が講座やブックトークを行う。

テーマ・開催日未定

⑧「まちなか博物館講座」〈東北工業大学と共催〉

・第 18 回「特別展「もしも猫展」見どころ紹介」

日時：令和８年５月 23 日（土）13:30～15:00

会場：東北工業大学地域連携センター「テクロビ」（オンライン同時配信）

講師：黒田 風花（当館学芸員）

・第 19 回「特別展「仏画の力」見どころ紹介」（仮）

日時：令和８年９月 26 日（土）13:30～15:00

会場：東北工業大学地域連携センター「テクロビ」（オンライン同時配信）

講師：大内 直輝（当館学芸員）

（２）学校教育との連携

①館内・館外講師

当館職員が学校の要望に応じて学習プログラムを実施。

（例）社会科「伊達政宗と仙台」、図工・美術科「もんきりがたで遊ぼう」

※学校の要望に応じて、オンライン出前授業も実施。

②楽学プロジェクト（楽学プロジェクト委員会・仙台市教育委員会主催）

夏季休業中に開催される「自分づくり教育」推進を目的としたイベントで、様々な職業の専門家が児童生徒に対して、職業に関する講話や体験活動等を提供。

日時：令和８年７月 23 日（木）午前の部

会場：宮城野区中央市民センター

③授業への教材貸出

仙台市内及び宮城県内の学校を対象に、「楽山公行列図巻」パネル等の教材貸出を実施。

④教職員向け研修

・博物館・文化財課活用研修

博物館・文化財課の学校向け出前授業や文化財課所管施設の活用方法等を紹介。

日時：令和８年７月 30 日（木）9:30～12:00

講師：当館指導主事、文化財課職員

・小・中学校図工・美術科研修〈仙台市教育センターと共催〉

講話や体験活動等を通して、図工・美術科における博物館の活用について紹介。

日時：令和８年７月 31 日（金）9:30～15:30

講師：当館指導主事・学芸員、教育センター指導主事

・ミュージアムセミナー

教職員を対象とした企画展・特別展の展示解説。

日時：①令和８年４月 26 日（日）10：00～11：30　参加者：25 人

②令和８年７月 12 日（日）10：00～11：30

③令和８年 10 月３日（土）10：00～11：30

④令和９年３月 19 日（金）～４月 19 日（月）　＊オンデマンド研修

講師：当館学芸員

２　情報発信

（１）印刷物

・「仙台市博物館年報　53 号」　令和８年７月発行　500 冊

・「調査研究報告 第 47 号・令和８年度」 令和９年３月 31 日発行 700 部

・「ポケットガイド城下町仙台」（増刷）令和８年７月発行（予定）　2,000 部

・「ポケットガイド仙台藩主」（増刷）令和８年 12 月発行（予定）　2,000 部

・「博物館だより」（当館の旬の情報を紹介するリーフレット）vol.221～224 各 12,000 部

・「令和９年度展覧会案内」（展覧会情報を紹介するリーフレット）55,000 部

・「仙台市博物館からのご案内」（学校向け教育普及事業の紹介リーフレット)6,000 部

（２） ＳＮＳ等での発信

博物館ホームページや Ｘ（旧ツイッター）を活用し、所蔵資料の紹介や、展示・イベント案内、館周辺の自然や季節の移ろいを伝える写真などを随時発信。

（３）冬の博物館の魅力を発信するキャンペーンの実施

来館者が比較的少ない冬期においても博物館の魅力を感じていただくことを目的に、冬ならではの楽しみ方を発信するキャンペーンを昨年度に引き続き実施する。

（４）夏休み自由研究サポートプロジェクト

ホームページのキッズコーナー等に調べ学習サポートページを開設。学習に役立つページの紹介と各種ワークシート等をダウンロードできる。

（５）収蔵資料データベースの公開

博物館資料のデジタル化とデータベースの構築について、令和７年度は 1,810 件をインターネット上（https://jmapps.ne.jp/scm/）で公開した。令和８年度も約 1,700 件の収蔵資料情報を新たに公開予定。

３　ミュージアム間連携

（１）仙台・宮城ミュージアムアライアンス（ＳＭＭＡ）

仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が結成したネットワーク。現在 21 施設が参加。当館は事務局の一員として運営に参加。

② 研修・情報交換会の実施

②ＳＭＭＡイベント「ミュージアムユニバース」への参加

（２）仙台歴史ミュージアムネットワーク（歴ネット）

仙台の歴史や文化についての幅広い関心に応えるため、市内９つの歴史・文化施設が連携して結成したネットワーク。事務局の一員として運営に参加。

① 歴ネットクイズラリーの実施

歴ネット各館（９館）の展示施設内にあるクイズに答えてスタンプを集める。ビンゴ形式の台紙を使用し、１ビンゴ、２ビンゴ、全館達成者には歴ネット各館のオリジナルグッズをプレゼント。さらに全館達成者と２ビンゴ達成者にはプレミアム体験企画の応募用紙を配付する。

期間：令和８年 10 月～令和８年 12 月（予定）

会場：歴ネット参加館９施設。

② ＳＭＭＡイベント「ミュージアムユニバース」への参加

歴ネット参加館でトークイベント等を行い、参加各館をＰＲ。

③ 仙台の伝統的な門松の再現展示

仙台の伝統的な門松を再現し、歴ネット各館に展示する。

期間：令和８年 12 月～令和９年２月

会場：参加館のうち、仙台城見聞館と休館する施設を除く６施設

仙台の伝統的な門松の再現

研修：「ケンダイ（しめ縄）作り」
日時：令和８年 12 月（予定）

４　資料レスキュー事業

①教育センターでのパネル展示
会期：令和８年７月末～８月（予定）
②仙台防災未来フォーラム 2027 への参加（ブース出展、観覧者参加型イベント、関連冊子の展示・配布等）
日時：令和９年３月上旬（予定）
④ 仙台市博物館内でのパネル展示
会期：令和９年２月下旬～３月中旬（予定）

５　ガイドボランティア「三の丸会」

・会員数：85 人（６月１日登録予定）
・活動内容：常設展資料の解説、仙台城三の丸跡・博物館館庭案内
・活動日時：博物館休館日を除く毎日 10:00～15:00
・活動への支援：ボランティア養成講座（５月９日、５月 16 日の２日間）

６　仙台市博物館友の会

・会員数：212 人（５月 19 日現在）
・活動への支援：企画展・特別展の広報セミナー（３回）
文化財・施設等の見学セミナー（３回）
当館職員を講師とした会員向け講座（１回）